

FOMC議事録で低インフレを懸念する意見もあり、豪州の雇用統計に注目

マーケットの動き: 米大統領の助言組織解散とFOMC議事録が上値を抑える

◆米国株は上昇するも、トランプ米大統領の助言組織解散と低インフレ懸念を示したFOMC議事録により上値は抑えられた。米バーシニア州で起きた暴力事件への大統領の対応が不十分とされ、助言組織のメンバーが相次ぎ脱退、大統領は組織の解散を表明した。NY原油は、米原油在庫が低下するも、46.78ドルへ下落。

本日の注目点: ECB理事会議事要旨(7月20日開催分)と豪州の雇用統計

◆ユーロ圏の4-6月期GDPは前期比+0.6%で、ユーロ圏全体での回復が確認された。堅調な景気と金融政策の引き締め期待から、ユーロが上昇しているが、議事録で通貨高を嫌気する議論があったかに注目。豪ドルが、銅など資源価格上昇を受け、7月末以降の下落から上昇に転じており、本日の7月雇用統計に注目。(永峯)

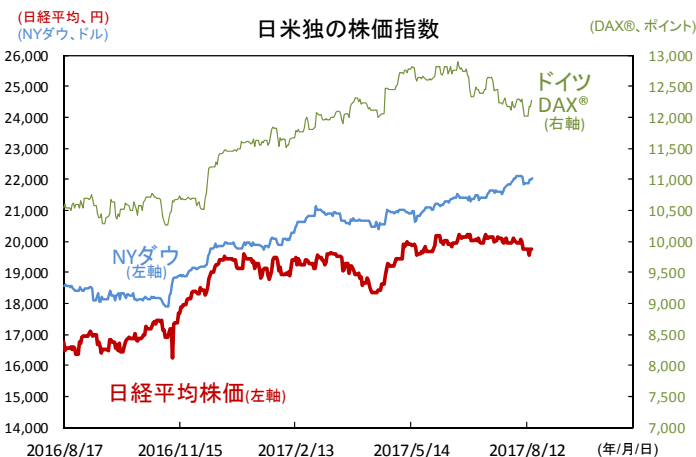
株式・長期金利・為替相場

	主要株価指数			長期金利:10年国債利回り(%)		
	日経平均株価	NYダウ	ドイツDAX®	日本	米国	ドイツ
前々営業日 (8月15日)	19,753.31	21,998.99	12,177.04	0.045	2.274	0.433
前営業日 (8月16日)	19,729.28	22,024.87	12,263.86	0.040	2.223	0.445
差	▲ 24.03	25.88	86.82	▲ 0.005	▲ 0.051	0.012
CME日経平均先物	19,715.00 : 米国時間8月16日(日本時間翌日早朝)時点、Bloombergによる期近物データ					

	主要通貨為替相場			その他為替相場(対円)		
	ドル円	ユーロドル	ユーロ円	豪ドル	ブラジル・レアル	インドルピー
前々営業日 (8月15日)	110.67	1.1735	129.88	86.56	34.91	1.726
前営業日 (8月16日)	110.19	1.1767	129.67	87.33	34.95	1.719
差	▲ 0.48	0.0032	▲ 0.21	0.77	0.04	▲ 0.007

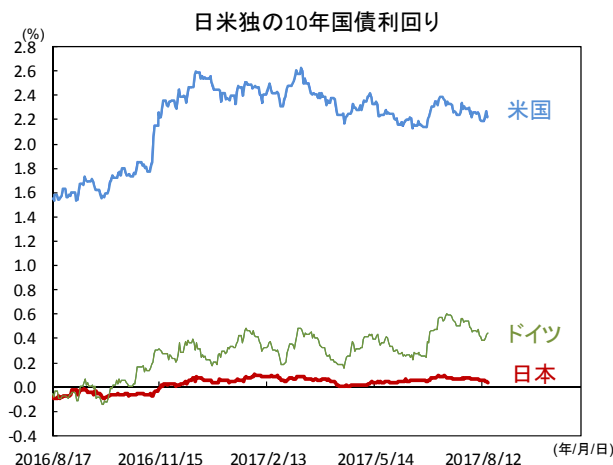
注) 株価指数の単位は、日経平均株価: 円、NYダウ: ドル、ドイツDAX: ポイント。CME: シカゴ・マーカンタイル取引所。CME日経平均先物はドル建て契約で、単位: ポイント。表中の数値は作成時点の数値であり、掲載時点の数値とは一致しない場合があります。前日比は原数値の比較であり、表記の数値とは四捨五入の関係で合致しない場合があります。本資料は、作成時点でBloombergにおける情報が更新されていない場合、数値を記載できないことがあり、その場合、「#N/A」と表示しています。また、取引所が休場であっても、Bloombergにおいて数値が掲載されている場合は、当該数値を記載していることがあります。出所) Bloombergより当社経済調査室作成

【株式】主要国の株価指数



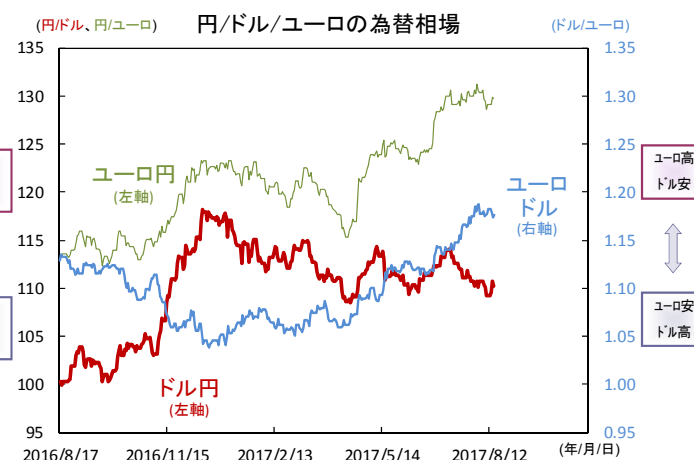
●日本株は小反落。前日に、米国の小売売上高やニューヨーク連銀製造業景気指数は堅調であったものの、北朝鮮の地政学リスクが引き続き警戒され、慎重な動き。

【金利】主要国の10年国債利回り



●米10年利回りは低下するも、ドイツ、英国は上昇。欧州株の上昇や英国の堅調な雇用指標が背景。来週のジャクソンホールで、ECBは新たな方針を示さない報道あり。

【為替】主要通貨の直物為替相場



●ドル円は110円台前半までドル安円高が進行。FOMC議事録では、インフレ率が現在見込まれているよりも長期間、当局目標の2%未満に留まる可能性が指摘された。

注1) 上記3図の直近値は2017年8月16日

注2) Bloombergで情報が更新されていない場合は、使用可能な直近の営業日の値を表示

出所) Bloombergより当社経済調査室作成

本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況であり、また、見通し・分析は作成時点での見解を示したものです。したがって、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等は考慮していません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJ国際投信戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJ国際投信が設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

本資料中で使用している指数について

「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。
「DAX®」は、情報提供を目的としており、売買等を推奨するものではありません。



三菱UFJ国際投信

三菱UFJ国際投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会